

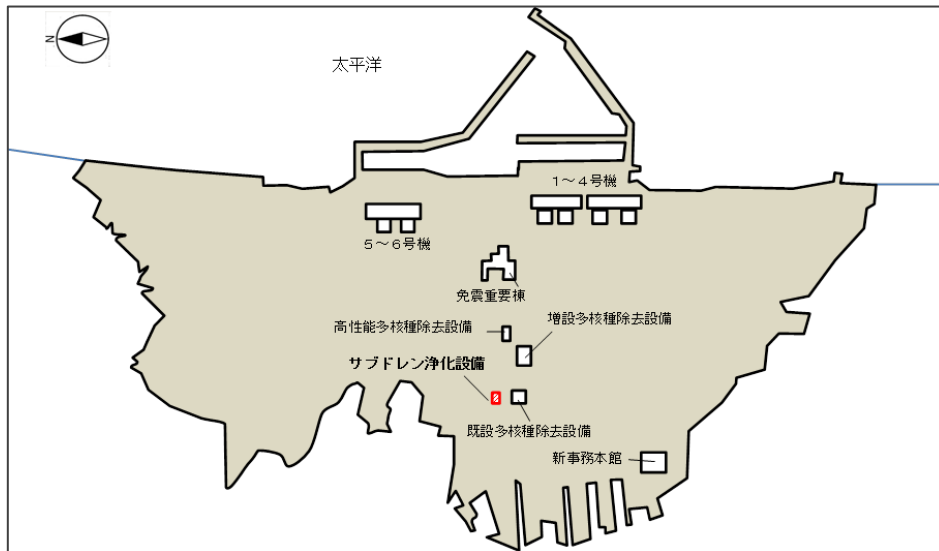
福島第一原子力発電所現地確認報告書

- 1 確認日
令和3年 2月18日 (木)
- 2 確認箇所
サブドレン他浄化設備
- 3 確認項目
サブドレン他浄化設備 pH緩衝塔の現況確認

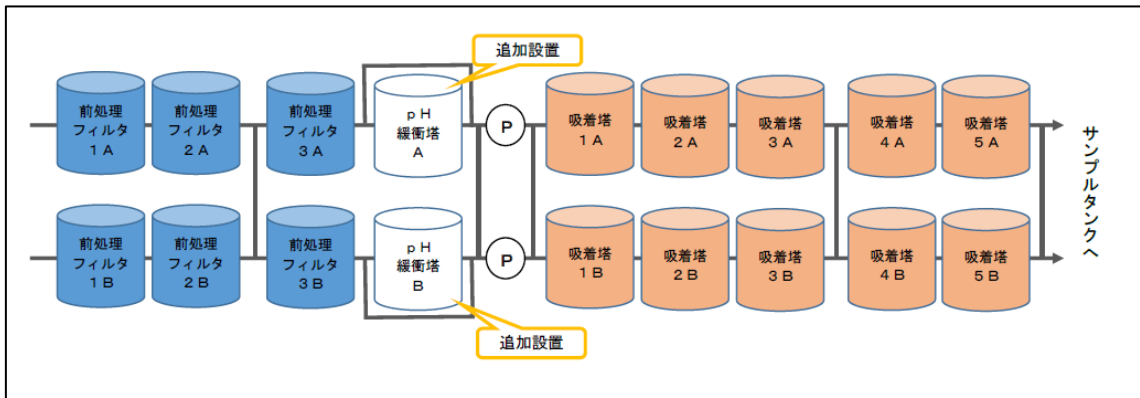
4 確認結果の概要

サブドレン他浄化設備では、処理水をアルカリ性にして吸着塔のストロンチウム吸着能力を向上させ、交換周期延長に伴う廃棄物発生量の低減を図るため、pH緩衝塔の追加設置工事が進められていたことから、前回（[令和2年4月13日](#)）に引き続き状況を確認した。（図1～2）

- ・ A系及びB系ともにpH緩衝塔の設置は完了していた。東京電力によればA系が令和2年10月に、B系が令和3年1月に運用を開始したとのことである。（写真2）
- ・ また、A系においては前処理フィルタの交換作業を行うために作業通路の確認等の作業が行われていた。（写真3）



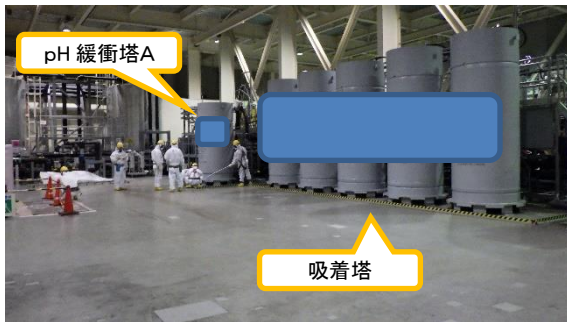
(図1) 福島第一原子力発電所構内概略図



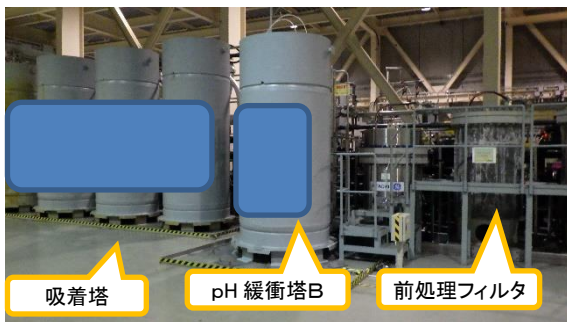
(図 2) サブドレン他浄化設備



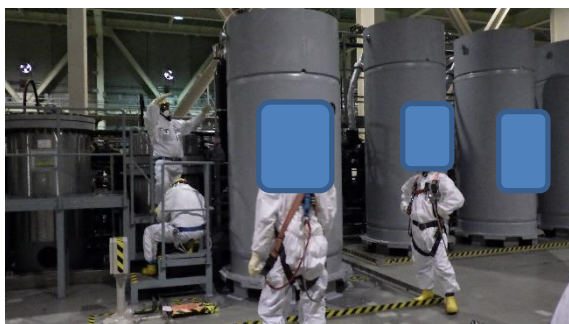
(写真 1)
サブドレン他浄化設備建屋外観



(写真 2-1)
サブドレン他浄化設備 (A系) の
状況



(写真 2-2)
サブドレン他浄化設備 (B系) の
状況



(写真 3)
作業通路の確認等の状況

- 5 プラント関連パラメータ確認
各パラメータについて、異常な値は確認されなかった。